

## ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日

2026年5月15日

企業・団体名	株式会社シップス
--------	----------

No	具体的な取組内容	2026年度の取組予定
1	<p>【衣料品回収による資源循環（サーキュラーエコノミー）の推進】衣料品の廃棄削減と資源の有効活用を目的に、大規模な回収活動を実施しました。</p> <p>・循環の仕組み：回収した衣料品は、状態の良いものはリユース（再利用）へ、それ以外は新たなリサイクル原料（工業資材等）として活用し、環境負荷の低減を図っています。</p> <p>・回収実績：713.0kg（2025年度 SHIPS全店舗合計）</p> <p>企業とのパートナーシップを通じ、ファッションを通じた持続可能な消費と生産のサイクル構築に貢献しています。</p>	<p>今後も衣料品回収の重要性を広く発信し、より多くのお客さまにご協力いただける仕組みづくりに取り組むことで、衣料品回収量のさらなる増加に努めます。資源を捨てないライフスタイルの定着を目指し、パートナー企業と共に循環型社会の実現を推進してまいります。</p>
2	<p>【男性の育児休業取得推進とダイバーシティの推進】仕事と育児の両立を支援し、誰もが活躍できる組織づくりを目指して、男性の育児休業取得を積極的に推進しました。</p> <p>実施結果（2025年度）：</p> <p>・育児取得率：128.6%（※）</p> <p>・平均取得日数：25日（※計算式：対象期間中の育児取得者数 ÷ 対象期間中に配偶者が出産した労働者数 × 100）</p> <p>導入による主な成果：</p> <p>・生産性の向上：業務の効率化と時間意識が向上し、組織全体の生産性向上に寄与。</p> <p>・チームワークの強化：業務情報の共有が進み、互いにサポートし合う体制が構築。</p> <p>・女性活躍の推進：男女問わず育児を担う文化が定着したことで、女性のキャリア継続や活躍の場が拡大。</p> <p>・組織力の最大化：職員のモチベーション向上と家庭生活の安定が、仕事への好影響を生む好循環を創出。</p> <p>・今後も、多様な働き方を尊重し、さらなる組織力強化を図るため、育児取得を継続的に推進してまいります。</p>	<p>今後も、誰もが育児と仕事を当たり前で両立できる組織文化を醸成し、男性の育児取得においてさらに高い水準の維持・向上を目指します。また、男性の家事・育児参画を促進することで、女性職員のキャリア形成支援と活躍推進を強力に加速させ、性別を問わず全ての職員が最大限に能力を発揮できる、強靱な組織づくりを推進してまいります。より高い取得率を目指し社内推進を図ります。</p> <p>また、それによる女性活躍推進も進めます。</p>
3	<p>【ONE SHIPS ACTION：地域・環境・健康を結ぶビーチクリーン活動】</p> <p>SHIPSテラスモール湘南店が位置する辻堂海岸にて、有志によるボランティア清掃「SHIPS Beach Clean Action」を継続的に実施しました。本活動は、SDGs目標14「海の豊かさを守ろう」の達成だけでなく、プラスチックごみ問題や衣料品問題への意識醸成、地域貢献を目的としています。</p> <p>・活動の特色：</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>パートナーシップの推進：「ふじさわSDGs共創パートナー」各社と共同開催。業種を超えたサステナブル推進のナレッジ共有と共創を強化。</li> <li>ウェルビーイングの導入：今年度より「ビーチクリーン×健康増進」をテーマに掲げ、歩いた分だけ海がきれいになるという、心身の健康と環境保全を両立させたプログラムを導入。</li> </ol> <p>・共同実施団体（順不同）：合同会社BLOOP様、ウエイズインポートカーズ株式会社（MINI湘南）様、ビオマテール合同会社様、特定非営利活動法人海さくら様</p> <p>・2025年度実績：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開催数：11回（企画12回、うち天候による中止1回）</li> <li>参加人数：延べ296名</li> <li>回収ごみ量：可燃ごみ 58袋 / 不燃ごみ 48袋</li> </ul> <p>【REDUCE BAG ACTION：資源の有効活用と森林保護支援】</p> <p>全国のSHIPS店舗において、ショッピングバッグの使用辞退を促進する「REDUCE BAG ACTION」を継続的に実施しました。</p> <p>・取り組み内容：店舗でのお買い物時にショッピングバッグの使用をご辞退いただくと、1回につき10円を公益社団法人国土緑化推進機構の「緑の募金」に寄付。資源の有効活用（リデュース）と森林保全の両面で環境負荷低減に取り組んでいます。</p> <p>・2025年度実績：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>辞退件数：9,078件（全店舗合計）</li> </ul>	<p>今後も「ONE SHIPS ACTION」の柱として、辻堂海岸での定期的なビーチクリーン活動およびショッピングバッグの使用辞退を促すリデュース活動を継続してまいります。</p> <p>地域住民の皆さまや共創パートナーとの絆をさらに深めるとともに、「環境保全×ウェルビーイング」という新たな価値観を広めることで、持続可能な地域社会の実現と、次世代に引き継ぐ豊かな海・森を守る活動に全力で取り組んでまいります。</p>